

🌿 令和7年度 健康宣言 🌿

令和7年10月2日
安全衛生担当理事

私たちは、造幣局が組織としてめざす姿である「みんなが主役」を実現するため、すべての職員が心身ともに健康で、安心して働ける職場づくりを目指し、以下の方針に基づき、健康保持・増進に取り組むことをここに宣言します。

🔵 健康と安全の確保は業務の基盤

労働災害の防止と職員の健康保持は、業務運営の根幹です。法令や規程の遵守はもちろん、総括安全衛生管理者の指揮のもと、全職員が一体となって、快適で安全な職場環境の実現に向けて継続的な改善を進めます。

また、安全衛生に関する計画を着実に実行し、職場環境の改善に努めるとともに、労働災害の撲滅及び心身両面にわたる職員の健康保持・増進に向けた取組に注力します。

🎯 令和7年度の重点取組

1. **リスクの低減と本質安全化の推進** リスクアセスメントを通じて残存リスクを明確化し、さらなる低減措置を講じます。
2. **危険ゼロを目指す職場づくり** KY（危険予知）活動やヒヤリ・ハットの共有を通じて、不安全行動・状態の根絶に取り組みます。
3. **心身の健康保持・増進** 安全衛生計画の着実な実施と部門間の連携強化により、職員の心身両面の健康を支えます。また、「挨拶・声掛け」など日常のコミュニケーションを大切にし、活気ある職場を育みます。
4. **教育・訓練の充実** 安全衛生に関する教育・訓練を計画的に実施し、職員の意識と知識の向上を図ります。

造幣局が組織としてめざす姿

みんなが主役：職員一人一人の多様性を尊重する、明るく風通しの良い、安全安心な職場環境で、誇りとやりがいを追求する。